

# 音声通話、販売好調

## 無線の置き換えに最適

### トランストロン

能となるもので、昨年六月の販売から順調に契約数を伸ばしている。

音声通話オプションは、ネットワーク型デジタルタコグラフ（運行記録計）で使えるサービス。同社が販

売する「DTS-1C1」、ドライブレコーダー機能を追加した「DTS-1C1D」で利用できる。

デジタルに専用の音声送受機、事務所に市販のマイクを取りつけば、運行管理者とドライバーの間で一回当たり最大二十秒の通話が可能。事務所側はパソコン画面から話したい車両を選べるほか、最大二十台まで一斉同報（同時送信）できる。

現場を考慮し、留守電機能も搭載。車載器には十五件、事務所パソコンには百分の音声を残せる。利用者からは「運行管理者が電話中で内容を聞き逃した後も再確認できて便利」（情報機器事業推進部）といった声が上がっている。

### 価格面も大きな魅力に

MCA無線機など既存サービスよりも安価に利用できる点が魅力の一つ。音声送受機は市販の無線機より安く、一契約当たりの通話時間月百五

十分を複数の車両で分け合うこともできる。

「通話時間がシェアできるので、導入費を加えた全体のコストダウンにつながる。通常の無線機は事務所に専用基地局が必要だが、同サービスでは不要。保有台数の少ない事業者も手軽に導入できる」（同）。

利用料は通話百五分の一契約当たり月額千五百五十円（税込み）。外付けの音声送受機「ハンドセット」は一台当たり五万四五百円（同）。

問い合わせ先は同社情報機器営業部、電話045（476）4640。（小林 孝博）



ネットワーク型デジタルコを使った音声通話システムは業界で初